

# 大ヶ谷戸 こだなか

大ヶ谷戸小田中町会  
発行責任者 志村 勝

## 年頭のご挨拶



町会長 志村 勝



新年明けまして  
おめでとう  
ございます

皆さまにとって新しい一年が、健やかで最良の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は、町会の諸活動にご参加ご協力いただき誠にありがとうございました。役員一同、本年も頑張つてまいりますので、なお一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

美化活動については本年も引き続き「環境にやさしい町・小田中町会」を目指し、皆さまとともに取り組んでまいりたいと思います。

また、恒例となっているお祭りや盆踊りなどの町会行事をより活性化させていくためにも、皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

さらに、すみれ会、子ども

## 絶対無事故の一年に

終わりに、皆さまが絶対無事故で健康で充実した日々をお過ごしただけです。心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

さて、私たちが住む地域でも最近、自転車の加害・被害事故が多く起きています。県内では、高校生の負傷者が最も多く、**無灯火で携帯電話**に気を取られて事故を起こし、歩行者に後遺症を負わせて5千万円の損害賠償を命じられるなど、高い賠償・重い責任が求められます。お互いに十分気をつけてまいりたいと思います。



ヒット(?)にご満悦の志村町会長

## 「わたしもお手伝いしたの」

一人一人の優しい心遣いが実り、きれいな町に変身。これからも一人でも多くの方々のご協力により、身近なところから花と緑のある環境になりますように!  
(11月28日)



## さわやかな朝!



大戸小学校

(7月30日)

「おはよう」  
早朝ラジオ体操に集つ子どもたちの大きな声。いち・にい・さん・和やかな笑顔で元気いっぱい体を動かしました。さあ、きょうも一日がんばりましょう!

## 汗いっぱい・力いっぱい!

例年になく猛暑が続いた夏。町中に響く秋祭りの太鼓の音や御輿のかけ声に一足早い秋の気配を感じ、活気あふれる一日でした。子ども御輿のチームワーク、大人御輿の大迫力に喝采!  
(9月19日)



盆踊り、秋祭り、スポーツ大会等、昨年後期の町会行事も、明るくはつらつと開催されました。その模様を写真構成で振り返ってみましょう。



## 「ゴーゴー中原」の曲で!

優雅に舞う盆踊り。「わっしょい! わっしょい!」のリズムに合わせて、子ども達も上手に踊りました。締めはなんと炭坑節! いきいきとした表情で舞姿がとても素敵でした。  
(8月7~8日)



## 敬老の日・心温まるふれあい



大ヶ谷戸小田中町会館で

アクア上小田中保育園児たちが来館し、ビーズと折り紙の手作りネックレスをすみれ会の方々にプレゼント。「となりのおじいさん」の可愛い歌声も披露しました。(9月20日)

## さあ~やるぞ・打って走って!

秋晴れのソフトボール大会、6チームが得意な技で競い、思いっきり楽しみ盛り上がりしました。3部が大活躍し優勝。お見事!  
(10月24日)



ヒッティング!

打って走って!

ナイスキャッチ

# 3月から ミックスペーパー・プラスチック製容器包装 分別収集開始!

普通ゴミ	毎週 月・水・金曜日
プラスチック製容器包装	毎週 火曜日 ※新しく開始
ミックスペーパー	毎週 木曜日 ※新しく開始
資源物	毎週 土曜日
小物金属	毎月 第2・第4火曜日
粗大ゴミ	毎月 第2・第4火曜日

限りある資源を大切にするため、3月から川崎市全域でミックスペーパー（雑かみ）の分別収集を実施し、トイレトーパーに生まれ変わります。

また、同時に中原区では、プラスチック製容器包装の分別収集も開始になります。

※ 詳しくは、下記の住民説明会やリーフレット、市ホームページなどを参照ください。

## 《 住民説明会 》

【日 時】 1月29日（土）19:00～

【場 所】 大谷戸小学校体育館にて

【主 催】 川崎市環境局・中原生活環境事業所

民生・児童委員は、相手の立場に立って、生活上かかえる問題について相談に応じ、必要な援助を行っています。また福祉制度や子育て支援制

12月1日付けで民生・児童委員が左記のとおり、一斉改選されました。

**第一 部** …… 齊藤 則子  
**第二 部** …… 岡村 昇  
**第三 部 A** …… 松島 純子  
**第三 部 B** …… 浅川勝太郎  
**第四 部** …… 桐部美智子  
**グランドアルト** …… 吉川力ヨ子  
**主任児童委員** …… 斉藤 幸子

## 新体制の 民生・児童委員

この運動は、民生・児童委員が平成18年に立ち上げた子育て支援の一環事業で、すみれ会や地域ボランティアの方々の協力も得て推進しています。



お待ちしています。



大谷戸小学校でのあいさつ運動

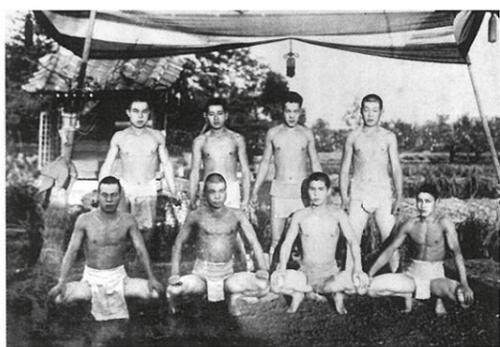
## 編集後記

★「火災に嚴重注意！」今号の特集として、山口中原消防署長へのインタビュー記事を掲載。火の元の点検を怠らないようくれぐれも用心を！

★写真は瞬間に生命を吹き込む。本紙掲載の写真はすべて、写歴70年の名カメラマン・佐藤繁納氏の撮影によるもの。町会諸行事の裏舞台の立役者」に感謝!!

## 相撲大会で剛腕ぶりを発揮!

土俵は現在の庚申様付近の路上で、水田の土を積み上げて完成。自宅からワラを持ち寄り徳俵まで設ける本格的な土俵。「相撲大会は祭礼時に行われ、3人抜き、5人抜きの勝ち抜き戦方式だった。勝者には醤油、タバコなどが賞品として授与され



〈終戦直後の相撲大会出場メンバー〉

# 防火の備えを万全に!

中原消防署長 山口

高広氏に聞く



新年の門出にあたり、絶対無事故の二年にするために、防火対策の留意点についてお伺いしたいと思います。まず、最も多い火災の原因について。

山口 全国的に極めて多いのが「放火」です。中原区内でも、昨年は11月末現在で、火災発生数36件中10件が「放火」で、やはりトップでした。

「どんな実例があったのでしょうか。」

「新年の門出にあたり、絶対無事故の二年にするために、防火対策の留意点についてお伺いしたいと思います。まず、最も多い火災の原因について。」

## 家の周辺 燃えやすい物を置かない

「物置・車庫などには必ず鍵をかける」「車やバイクには防災製品のボディカバーを使う」

山口 人気のない場所を放火魔は狙っています。それだけに、「放火されない・させない」ための環境づくりをしておくことが肝要でしょう。

例えば、「家の周りには燃えやすい物を置かない」「家の周りにはできるだけ明るくしておく」「ゴミは収集日の朝に出す」

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

## 住宅用火災警報器の設置を

山口 天ぷらなどの調理中に電話に出て、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。



グラウンド武蔵新城での防災訓練 (10月30日)

たお陰で大事に至らなくて済みました。これは一例ですが、「住宅用火災警報器」の設置も、防火に欠かせません。この設置は、今年5月31日までに、すべての住宅に義務づけられています。大切な生命、財産を守るために、早期の設置をぜひともお願いします。

山口 ええ。ですから、「子どもの手の届くところにライターを置かない」「子どもにライターを触らせない」「子どもがライターで火遊びをしているのを見かけたら、すぐに注意してやめさせる」「理解できる年齢になったら、子どもに火の怖さを教える」などの気配りも大切なことですね。

## コンロ 使用中はその場を離れない

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

山口 全国的に、コンロ付近からの火災も増えているようです。電話に出ても、火を消し忘れることが、意外に多いですね。「すぐに終わるから」と思っている、ついつい夢中になって話し込んでしまう（笑い）。電話で話をする際は「必ず火を消してからにする」「使用中はその場を離れない」「コンロ周囲はこまめに清掃する」「火の元の点検を怠らない」を厳守してほしいですね。

## わが町の誇り 前祭礼盆踊委員長 齊藤昭二さん



24歳の時から鳶職一筋。今は現役を退き、長男の勉氏（関陸会会長）に継承している。

長年にわたり町当町の祭礼盆踊委員長も務めてきた。若いころから「力持ち」として知られ、戦前から戦後にかけての青年中心に行われていた相撲大会では、剛腕ぶりを存分に発揮。

だが、当時は貴重品だった丸子村、神地村などの親善相撲も盛大に挙行されたが、対戦相手から長兄、次兄と共に「強剛の三兄弟」として恐れられていたという。

「当時の大ヶ谷戸は、水田や桃畑が広がり、のどかな田園風景そのものだった。家の前の二ヶ領用水の支流は、蜆・鮎もすぐガニ・どじょうなんかが生息。水もきれいに澄んで、米とぎ・風呂の水など生活用水に利用していたね」

10年前に脳梗塞を患った後、遺症で、足が少し不自由だが、当時を語る口調は実に流暢。青春時代を蘇らせ、はつらつたる82歳の笑顔は、風雪を乗り越えてきた「人生の勝利者」の風格をうかがわせる。

〈終戦直後の相撲大会出場メンバー〉